

第4期うきは市地域福祉計画・地域福祉活動計画（案）に関するパブリックコメントの結果について

●意見募集の概要及び結果

意見募集期間：令和4年12月28日～令和5年1月27日 意見提出者数：2名 意見総数：19件

●ご意見及び指摘事項等に関する本市の考え方

No.	ページ	ご意見	指摘事項等に関する本市の考え方
1	P2.1行目	「近年、少子高齢化や核家族化、価値観やライフスタイルの多様化等により～」とあるが、多い順からすると「近年、価値観やライフスタイルの多様化、少子高齢化や核家族化～」になるのではないかと。	いただいたご意見の多いという基準が不透明であるため、原案のとおりとさせていただきます。
2	P2.5行目	「～ヤングケアラー等）がみられ」の表現を「～ヤングケアラー等）が顕在し」にしたらどうか。	全体の文章構成上、原案のとおりとさせていただきます。
3	P2.15行目	「地域生活課題を住民が我が事としてとらえ～」を「地域生活課題を住民が生活基盤を置いていること、 <u>高齢化は逃れることが出来ない我が事としてとらえ～</u> 」にしたらどうか。（下線の追加）	全体の文章構成上、原案のとおりとさせていただきます。
4	P3.7行目	（並び方順の修正）「市民・自治協議会・福祉関係団体・社会福祉協議会・行政などが～」を「市（行政）・社会福祉協議会・市民・自治協議会・福祉関係団体などが～」にしたらどうか。 （修正変更理由）企画・立案・予算等のある市及び社協が順序として並ぶべき	多様な考え方があることは承知していますが、この計画は「社会福祉法」の目的や福祉サービスの基本理念に沿ったものであることをご理解ください。
5	P3.絵	この計画を市が作り責任を持つ以上「行政」の円を一番大きくすべきではないかと。	構成要素を表すものであるため、原案のとおりとさせていただきます。
6	P4.下1行目	「（行政でなければできないことは、行政がしっかりやる）」を「（行政でなければできないこと <u>及び</u> すべきことは、行政がしっかりやる）」（下線の追加）市行政がすべきことは市が行うようにすべきと考えるため。	いただいたご意見の内容を参考に以下のとおり修正いたします。 「行政でなければできないこと」→「行政でなければ実現できないこと」
7	P6.7行目	「うきは市地域福祉計画」の下に（成年後見制度利用計画と再犯防止推進計画）を書くべきではないかと。	計画名を記載していますので、原案のとおりとさせていただきます。

8	P7.下8行目	審議会・策定委員会の名前は掲載しないのか。学識経験者は大学教員か実績20年以上の人を選出すべきではないか。	委員名簿につきましては、資料編に掲載します。また、学識経験者の選出要件につきましては、今後の参考といたします。
9	P15.5行目	「要介護4、要介護5で増加がみられ」とあるが、要介護5は増加していないのではないかと。	要介護（要支援）認定者数の推移のとおり、平成29年度と令和3年度を比較致しますと、要介護5につきましても、人数・パーセントともに増加しております。
10	P19	福祉施設等の状況は『子育てガイドブック』〇〇Pに記載と表記すべきではないか。	児童福祉分野以外の施設も掲載していますので、原案のとおりとさせていただきます。
11	P21.下1行目	「この他にもボランティア活動をされている団体～」とあるが、具体的なボランティア名は掲載しないのか。	ボランティア活動をしている団体のすべてを把握していません。原案のとおりとさせていただきます。
12	P22.11行目	NPO法人が9法人の名称と活動内容。P21の名称の前にNPO法人と明記してもらいたい。	ご指摘いただいた内容につきましては、社会資源の量を分野ごとに記載しているものであるため、原案のとおりとさせていただきます。
13	P25.下2行目	「また、情報に触れやすい～」を「また、 <u>福祉に関する情報</u> に触れやすい～」としたらどうか。（下線の追加）	福祉に関する情報に限定したものではないため、原案のとおりとさせていただきます。
14	P26.下3行目	基本目標4・取り組みの柱2・取り組み(1)ボランティア活動の推進「～みんなで参加しよう～」を「～みんなでできる時、できる範囲で参加しよう～」にしたらどうか。	多様な考え方があることは当然ですが、できるだけ多くの人に参加を呼びかけるため、このような表現にしています。
15	P35.表	表中の「地域にあると思う課題」について、「人口減少」「近所づきあい」「世代間」「地域で交流」それぞれの対策が必要ではないか。	住民意識調査の質問項目の記載であり、それぞれの項目に関する取り組みについては、別途記載しております。
16	P69.下3行目	「年齢や性別、障がいの有無～」を、外国籍の人も増えているため「国籍や年齢や性別、障がいの有無～」にすべきではないか。	いただいたご意見を参考に以下のように修正いたします。 「年齢、性別、障がいの有無や国籍などに関わらず～」
17	P78	78頁～80頁の●(新規事業)については、廃止を含めて見直しをしてください。	前計画から既に廃止をした事業については、削除しております。また、ご指摘いただいたように、事業の継続及び廃止については今後も検討していきます。

18	P102	<p>企画・立案・予算などのある市及び社協が順序として並ぶべき。それと協働のまちづくり条例の精神から並び方は以下のとおり修正すべきではないか。</p> <p>1市民の役割 2行政の役割 3社会福祉協議会の役割 4自治協議会の役割 5福祉サービス事業およびNPO法人等の役割 6企業の役割</p>	<p>多様な考え方があることは承知していますが、この計画は「社会福祉法」の目的や福祉サービスの基本理念に沿ったものであることをご理解ください。</p>
19	計画全体	<p>市も社協も仕事は年々増えていて、事業を遂行するマンパワーは追いついてきていないのではないかと危惧します。民生委員のなり手不足も新聞等で報道されています。そのようなことを考えると、この計画・活動も省略化を考えるべきだと思いました。少子高齢化の時代を迎えています。ここ数年のコロナ禍の影響もあってか、行政区をはじめ、住民の「地域力」は年々減退し役員の引き受け手も厳しい状況ではないでしょうか。今後のキーポイントは、市民、自治協議会、うきは市、社協がどのように上手にうまく連携していくかが課題でしょう。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ご指摘いただいたように、時代の変化に応じたスクラップ&ビルドも今後検討していきます。</p>